

指導者自身の安全の確保を

9月号で指導者の事故が、事故全体の20～25%で推移していることを指摘しました。今回はどのような事故が発生しているのかを紹介します。

活動中の事故事例

指導者が、スカウトと一緒に活動している中で発生した事故を紹介します。年齢相応以上に無理な力が入ったり、張り切ってしまった結果のようです。

奈良	市民体育大会の競技で転倒	右大腿骨骨折 入院33日 通院71日	カブ隊 デンリーダー 42歳 女性
岐阜	ソフトボールで走って肉離れ	右足ふくらはぎ肉離れ 通院9日	団委員長 49歳
大阪	団技能祭でのリレー競技で転倒	右足アキレス腱断裂 入院9日 通院65日	ボーイ隊長 42歳 女性
東京	鬼ごっこ中、転倒して鉄柵に衝突	頭部裂傷 通院10日	副団委員長 51歳 男性

スカウトと一緒に活動中、指導者がスカウトの事故防止のために行った行為が指導者の事故につながった事例もあります。

京都	キャンプ中のプログラムでスカウトが岩から飛び降りるのを制止しようとして落下	左膝骨折 入院14日 通院26日	ボーイ隊長 30歳
兵庫	転倒するスカウトを抱きとめた際、スカウトのベストが指にかかった	右中指MP関節挫傷 通院90日	副団委員長 男性
宮崎	スケート指導中に転倒しそうになったスカウトを支えようとして転倒	右肩骨折 通院83日	団委員長 76歳 男性

見守り中の事故

キャンプ中など、指導者がスカウトのために見回り等の活動をしていた中で事故事例もあります。指導者がスカウトのために夜半まで一生懸命活動している姿が見えてきます。

愛知	キャンプでの夜の見回り中、つまずいて転倒	右肘骨折 入院36日	ベンチャー隊長 33歳
北海道	宿舎で二段ベットのはしごから足を踏み外す	右足関節骨折 通院86日	カブ隊副長 53歳 男性
埼玉	夜中、スカウトをトイレに行かせるため、抱きかかえ転倒	右足中足骨骨折 通院50日	カブ隊指導者 女性

下見・点検・準備中の事故

活動のための下見や点検、準備作業中の事故もあります。

下見の際、危機箇所についてより詳しく調査しようとして事故となっています。指導者の熱意から出た行動が事故に至った心の痛む事例が発生しています。

宮城	オーバーナイトハイックゴール地点の安全確認に行き、高低差60cmの芝生で転倒	右足関節骨折 入院83日 通院38日	ボーイ隊長 46歳 男性
静岡	地区キャンポリーの登山コース下見中、転落	死亡	ボーイ隊長 56歳 女性
愛知	サイクリングの下見中、腰に激痛	急性腰痛(ぎっくり腰) 通院17日	カブ隊長 男性
兵庫	キャンプの下見で海辺の岩場から滑落	右足大腿骨関節部骨折 入院6日 通院17日	ボーイ副長 42歳 男性
奈良	ハイキングの危険箇所を点検中、川に転落	全身打撲、右上腕骨中樞側骨折 入院66日 通院4日	ベンチャー隊長 65歳 男性
福岡	団野営場で木の枝を剪定作業中、三脚より落下	腰部骨折 入院124日 通院22日	ローバー隊長 74歳 男性
静岡	倉庫にて資材搬出中、脚立から転落	右肘骨折 通院12日	副団委員長 48歳 男性
京都	遊具の安全確認中、右手を滑車で強打	右手甲の小指側骨折 通院7日	副団委員長 45歳 男性

指導者自身の安全の確保

事故の事例から指導者がスカウトと共に活動する姿、スカウトが眠っている間も夜回り、見回りを行っている姿が見えてきます。そして、下見においても念入りの調査をしていることがうかがえます。野営場の整備や安全点検など、見えないところで目立たないけれど活動を支えている指導者の姿が目につかび、熱意が感じられます。

前記の表には出ていませんが、「スカウトが乗った電車を追いかけながら見送っていた際、ホームの鉄柱に顔面衝突」という事例や、「カブ隊のサイクリングで最後尾を走っていた副長が、前のスカウトに声をかけて注意していたやさき、自分が乗っている自転車が発輪して側溝に転倒」というような事例に典型的に表れているように、目がスカウトにだけ向いていて、指導者が自分自身の足元に注意することを忘れていたという例が見られます。指導者が自分自身の安全にも十分気づかえば、事故の減少につながります。

また、下見や活動準備中、後片づけ中の事故もスカウト活動中の事故として、そなえよつねに保険の対象となりますので、その点も知っておいてください。

安全委員会